

「第37期クリーンライフみのりの箱募金」による寄付金 配分結果一覧

都県名	施設名	業種	代表者名（敬称略）	助成額（円）	使途内容	
茨城	(NPO) 青少年の自立を支える会 シオン みらい	自立援助ホーム	水野 洋	50,000	おいしい食事をとり規則正しい食生活を送ることで入居者の健康維持に寄与するとともに、自炊等を実施することもできることから、自立にむけた訓練・食育等が図れるよう、炊飯器およびフードプロセッサーを購入する。	
栃木	(NPO) ふれ愛の森	就労継続支援B型	理事長 福田 恵子	50,000	作業室のエアコンが故障しているため、新しいエアコンを設置する費用の一部として活用する。	
群馬	(NPO) ソンリッサ ソンリッサ大利根交流拠点	その他の社会福祉を 目的とする事業 (常設型の高齢者交 流拠点運営およびア ウトリーチ事業)	理事長 萩原 涼平	50,000	高齢者むけ地域健康サロン・居場所事業で使用する折り畳み椅子、および血圧計を購入する。	
埼玉	(福) 皆の郷 ほくほくハウス	共同生活援助	理事長 町田 初枝	100,000	ほくほくハウスおよび第3ほくほくハウスで使用している居間のエアコンが老朽化したため、それぞれ幾度か修理をして使用している状況である。猛暑やコロナ禍への対応で冬でも換気が必要となるため、エアコンの買い替えを行う。	
千葉	ワークアイ・ジョブサポート	就労継続支援B型	理事長 百瀬 勤	50,000	データ入力を主な仕事として施設運営をしているが、1日当たりの利用者が増加しパソコンの台数が不足しているため、整備を行う。	
東京	(NPO) 三鷹はなの会 らしく	生活介護	施設長 須藤 恵	150,000	自主製品としてコーヒー豆の焙煎を行っているが、焙煎機に不具合が見られ、安定した供給ができないことから、コーヒー焙煎の活動を利用者に定期的に提供するために新しい焙煎機を購入する。 また、現在タブレットを2台使用しているが、利用者からのニーズが高いためもう1台購入する。あわせて、タブレットを保護するためのカバーケースも購入する。	
	(福) 八王子いちちょうの会 いちちょう工房 みらい	生活介護	所長 後藤 宏文	150,000	製菓作業に必要なオープン3台のうち1台が故障しており、ここ2～3年は2回修理をして使用している。製菓作業は残りのオープン2台を稼働して補っているが、イベントで沢山の注文が入った際には、2台では有効に時間を使えないことがある。 たくさんの注文に応えることで利用者の工賃アップに繋げるため、オープンレンジを購入したい。	
神奈川	グループホームやまゆり	共同生活援助	理事長 室津 滋樹	150,000	近年多発する災害や日々の生活において、有事に備えた蓄電池の必要性が高まっており、わずかな生活の変化でも混乱してしまう自閉症、重度の知的障害の入所者が停電時でも安心して過ごせるよう、ポータブル蓄電池を整備したい。	
合 計				8施設	750,000	